

平成 29 年 2 月 5 日

公益社団法人日本技術士会
近畿本部機械システム部会 会員各位

公益社団法人日本技術士会
近畿本部機械システム部会
部会長 飯野 勝彦

第 63 回 機械システム部会 例会開催のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
近畿本部機械システム部会主催の第 63 回例会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。
今回は、「地震と鉄道 ～被災の歴史と対策の進化～」と題したご講演 1 件を予定しております。
また、講演会に引き続いて懇親会も行いますので、皆様のご参加を併せてお願いいたします。

記

1. 日時：平成 29 年 3 月 11 日（土）
13:00 受付開始、 13:30～17:00 講演会、 17:15～19:15 懇親会
2. 会場：
講演会 ～ 施設名 : 大阪科学技術センター 4 階 404 号室
所在地 : 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1 丁目 8 番 4 号
電話 : 06-6443-5316
URL : <http://www.ostec.or.jp/>
アクセス : 大阪市営地下鉄 御堂筋線・四つ橋線・中央線 本町駅
2 番出口より西へ徒歩 7 分 または 28 番出口より北へ徒歩 3 分
懇親会 ～ 店名 : アリスロード
所在地 : 〒541-0048 大阪市中央区瓦町 4 丁目 5 番 9 号 井門瓦町ビル B1 階
電話 : 06-6202-2299
3. プログラム
13:00～ 受付
13:30～13:35 機械システム部会長よりご挨拶
13:35～16:15 地震と鉄道 ～被災の歴史と対策の進化～
林 能成 博士（理学）（関西大学社会安全学部 教授）
休憩含む
16:15～16:40 質疑応答
16:40～16:55 アンケート記入・回収、事務連絡（次回以後の例会案内等）、後片付け、撤収
17:00 頃 集合写真撮影（会場前）→ 懇親会場へ移動
17:15～ 懇親会

4. 講演紹介

講演タイトル： 「地震と鉄道 ～被災の歴史と対策の進化～」

講師： 林 能成 博士（理学）（関西大学社会安全学部 教授）

講師略歴：

平成3年3月 北海道大学理学部地球物理学科卒業

平成3年4月 東海旅客鉄道（株）入社

新幹線鉄道事業本部施設部工事課配属

東海道新幹線の自然災害対策、特に地震動早期検知警報システム（UrEDAS）の運用と改良に従事。

平成8年3月 同社を退社

平成8年4月 東京大学大学院理学系研究科地球惑星物理学専攻入学

平成13年4月 同大学院地球惑星科学専攻博士課程修了。群発地震とマグマ貫入の関係についての研究で博士号を取得。

平成13年7月 独立行政法人防災科学技術研究所・特別研究員（ポスドク）

平成15年4月 名古屋大学災害対策室・助手

平成20年11月 静岡大学防災総合センター・准教授

平成23年4月 関西大学社会安全学部・准教授

平成28年4月 同・教授

（現在に至る）

講演概要：

鉄道にとって最も大事な「安全・安定輸送」は、土木、機械、電気、材料、数値計画など様々な技術の融合で実現しています。日本の鉄道の安全対策の特徴は、ヒューマンエラーや機械信頼性に起因する事故への対策に加えて、自然災害への備えが重要な柱の一つになっていることでしょうか。大雨、強風、大雪、河川増水、地震、火山噴火などへの備えが進められてきましたが、列車の高速化の進展が著しいことから地震対策は独自の発展を遂げてきました。たとえば「緊急地震速報」と同じ原理の地震警報システムは、気象庁が実用化するよりも15年も先行してJRが独自に運用を開始しています。本講演では地震への鉄道の備えについて、過去の被災事例への対応と、地震についての科学研究の成果の応用という両面から話をしたいと思います。

5. 参加費

講演会： 日本技術士会会員ならびに準会員 1,000 円、非会員 2,000 円

懇親会： 4,000 円

6. 参加申し込み方法

日本技術士会近畿本部機械システム部会のWEBサイト

<https://www.ipej-kenk.jp/bukai/kikai/kikai-gyouji.html>

にアクセスし、2017年3月の「例会参加申込」画面に所定の項目を記入した後、「確認」を押して送信してください。（上記青字のアドレスをクリックすると、WEBサイトが開きます。）

講演会、懇親会の両方ともに不参加の場合は、ご連絡は不要です。

以上